

東京都地下空間浸水対策ガイドライン検討委員会（第1回）

議事録 要旨

日時：令和7年4月24日（木）14:00～16:00

場所：都庁第一本庁舎42階特別会議室A

■ 議事内容要旨

（1）検討委員会設置要綱について

- ・要綱の内容を確認

（2）検討委員会の座長の選任について

- ・田中特任教授を座長として選任

（座長）地下空間に対して、具体的にどのように浸水対策を実施していくかが難しい。今回はまず課題を抽出

（3）ガイドラインの改定方針について

<意見交換要旨>

- ・ガイドラインの対象者は様々であるが、本委員会では地下街の管理者、地下空間に関連する事業者を想定
- ・気候変動の影響で、雨量は増加、台風の発生数は減少見込みだが規模が強大化
- ・大雨の頻度増加、降雨継続時間の長時間化、大雨が連続した場合への対応の検討が必要
- ・局所的豪雨の予測は難しく直前まで情報収集ができないため訓練を重ねることが必要
- ・局所的豪雨による浸水被害は限定的であり、人命に直結するとは想定しづらいため、避難を促す明確な基準を決め難い
- ・地上の変化を地下にいても察知できることが重要
- ・浸水対策の取組の必要性を広く知ってもらうには広報の強化が必要
- ・過去の浸水実績データの収集は重要。当該日の気象情報等背景情報も併せて整理が必要

以上